

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 久野 肇 一
 幹事 萩原 喜代子
 広報・会報委員長 牧野 登志子

No. 34

夢をかたちに Make Dreams Real

2008~2009年度 RI会長 李東建

きょうの例会
 第1269回 平成21年 4月28日(火)
 友愛の日

先週の記録
 第1268回 平成21年 4月21日(火) 雨
 クラブフォーラム 地区協議会報告

◆奉仕の理想

◆出席報告

会員	52 (48) 名	出席	40名
出席率	83.33 %		
前々回	4月8日 (修正出席率)	97.67 %	

萩原幹事報告

- 1) 本日例会終了後、クラブアセンブリーを開催致しますので担当の方は3階の梅の間にお集まり下さい。その後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はそのままお残り下さい。
- 2) 本日お手元に配布致しましたが、名古屋東南RC創立40周年記念事業の一環「第15回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」が開催されますので、お時間のある方はお出かけ下さい。

久野会長挨拶

こんにちは、大変暖かくなり過し易くなりました。桜の花が終り、つつじの花が咲き始めました。

時の経るのは速いですね。私も会長に就任させていただいたのがつい最近のような気がいたしますが、残すところ2ヶ月余となってしまいました。

さて、24節気では、4月4日が「清明」でありました。清明とは清浄明潔を略したもので、春先の万物が清らかで生き生きした様子をいったものです。この時期に東南の方角にあたる巽(たつみ)から吹く暖かい風のことを「清明風」と呼び、草木の花が咲き初め、万物に清朗の気があふれます。

沖縄地方では、この日清明祭(ウシーミー)として墓参の行事が行われます。墓前にその一族縁者が集まり、お酒や料理をお供しそのお下がり宴を催します。

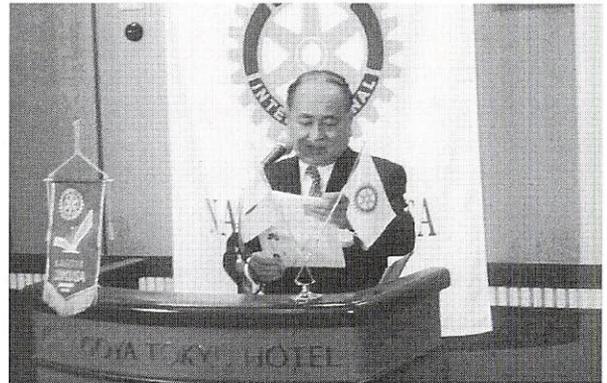
また、4月20日は「穀雨」でした。穀雨とは百穀を潤す春雨をいい、この頃は春雨のけむりがごとく降る日が多くなり、田畑を潤して穀物などの種子の生長を助けますので、苗代作りや種まきの準備に入ります。早いところではトンボが飛び始め、いよいよ夏の近づきを感じさせます。

現在は全てに季節感が希薄になっていっていますが日本は四季のある素晴らしい国です、季節の特色を楽しみ過していきましょう。

地区協議会報告

4月19日(日) 名古屋国際会議場

◆第1分科会 舎人 経昭 次年度会長



午後12時50分より「ロータリーの未来はあなたの手の中に」のテーマで各クラブ次年度の会長、副会長、幹事、会計出席のもと開催されました。

片山ガバナー、大澤ガバナーエレクト、田嶋ガバナーノミニ、神戸、大島両パストガバナー、鳥居次期地区副幹事よりお話がありましたが、その中で新年度は各クラブ出席しやすい例会にしてほしい(たとえばノーネクタイ)又特に若いロータリアンの開拓をできれば純増1名の会員獲得をお願いしたいとの事でした。又6つの項目についてそれぞれリーダーよりお話がありました。

その中で、次期ロータリー会長、ジョン・ケニー氏の提唱するロータリーの未来、夢計画の説明がありました。

1. ポリオの撲滅
2. ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める

3. 他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る
4. 質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する
5. ロータリー独自の職業奉仕への取り組みを強調する
6. 国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する
7. 組織全体を通じて継続性と一貫性を保つ為に、長期計画の手順を完全に実施する

又、幹事への助言としてガバナー方針と各クラブの特長を生かした、クラブテーマの作成、事務局とのコミュニケーションの必要性、その他会員増強、危機管理（留学生の事故etc）…問題が起きた時、そく対応できるように、又ロータリー拡大の話がありました。

◆第2分科会 三好 親 次年度会長エレクト



“ロータリーをよく理解しよう”

第2分科会では表記のテーマにて分科会が行われました。

歴代のパストガバナー始めとし、地区役員列席のもと、約1時間半の予定でした。最初の20～30分は各役員挨拶に終始し本題に入りました。盛田パストガバナーより定款、細則に抵触しない様であれば好きなようにすれば良い。

最初の“ロータリーをよく理解しよう！”ではクラブ奉仕の活動はクラブの活性化に直結、そのクラブのリーダーとなる人はロータリーとは何かを理解しクラブ奉仕をとおして魅力あるロータリークラブを構築することである。

そして“CLPについて”は各クラブ各メンバーによってCLPに対する認識が異なっているのが現状です。各クラブの過去・現在・未来をミックスして考え本来のCLPの意味を理解することが大切。“地区研修会”については世界でのRCは言葉・文化が違う中で共通の何らかを見出す為には学習、研修、勉強、教育はある程度は受入れなくてはならない。その様な中でRC組織会員を維持しなくてはならない！あまりにもおこがましくなると維持することが困難となる様な気がする。特に、世界の中で日本のRCの会員数が激減している。外国のRCもこの点に注目している。

三大原因と言われているRCに

- ①魅力がない（クラブそのものに）
- ②プログラムが充実していない。
- ③運営が変

後に片山年度から大澤年度に変るにあたりガバ

ナー特有の組織を統廃合。

大澤ガバナーエレクトが途中で来られ挨拶。

開口一番、ロータリーには5つの迷信があるようです！！

- ①ネクタイはしなくてはならない！
- ②例会は1時間で終わらなくてはならない！（12：30から始めなくてはならない！）
- ③君で呼ぶことが望ましい。
- ④例会の席には酒を出してはいけない！
- ⑤例会の食事は洋食でないといけない！

ロータリークラブの活性化・増強（クラブ維持）を考えるならば、30代、40代の人達をスムーズに受入れる体制が大切である。一つの古い形式にあまりにも拘らないことが重要。私が敢えてノーネクタイでこの場に臨みましたのは新しい時代に沿ったロータリークラブその雰囲気作りの為。

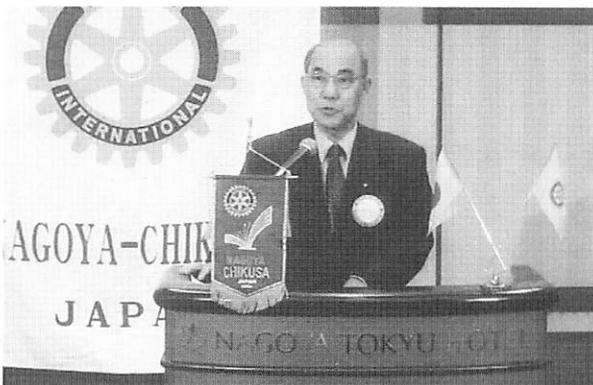
※1. 実際2月度に開催された地区広報委員会でもノーネクタイで気さくに挨拶された事がとても印象的でした。

※2. 大澤ガバナー年度では何年かぶりに地区大会でのゴルフを復活させたとの事ですが、個人的にはロータリーの本質ここに有りといった思いです。

経済状況こそ大変厳しい今日この頃ですが、各個人の思いで出席、欠席の判断されること、そして何より参加者が少なくとも開催することがロータリー精神ではないかと思えます。

大澤次年度ガバナーの考え・行動に共感すること多々あり個人的にはこれぞロータリアンと思えます。

◆第4分科会 大口 弘和 次年度社会奉仕委員長



社会奉仕部門〈社会奉仕・RCC・環境保全〉でテーマ：ロータリーの未来はあなたの手の手に、サブテーマ：楽しく明るい未来のために、と題して竹本尚美次期地区副幹事の司会により以下の講師のもとに行われた。

- リーダー：西脇 良一 次期社会奉仕委員長（名古屋北RC）
 アドバイザー：斎藤 直美 パストガバナー・次期地区研修リーダー（豊田RC）
 アシスタントリーダー：石原 健一 次期西三河分区ガバナー補佐（三河安城RC）
 同：深田 利幸 次期社会奉仕副委員長（豊田東RC）
 同：松崎美都子 次期RCC委員長（名古屋守山RC）

- 同 : 鈴木 元弘 次期環境保全委員長
(豊田RC)
- 同 : 松尾憲二郎 次期地区補助金委員長
(小牧RC)

各講師の要約は次のとおりです。

西脇リーダー

RI会長の基本方針の紹介があり、弱者救済の基本方針と23RC社会奉仕委員会会議やメールによるアンケートをもとに活動していくとの話があった。

齋藤パストガバナー

WCS(世界社会奉仕)の体験談を紹介するとともに、各クラブの社会奉仕の実例を挙げ、決議2334についての解説を加えた。また、社会奉仕活動の継続と他団体とのコラボレーションの重要性を強調した。さらに個人単位からクラブや地区の単位で考え、地球上(世界)のニーズに対応する人道的プログラムが中心でなくてはならないと述べた。

石原アシスタントリーダー

微生物を利用して河川の浄化に取り組んだ自身の体験談を述べた。

深田アシスタントリーダー

豊田地区における軟式少年野球に関わった自身の体験談を述べ、地区で何を求めているのかを知ることが大切であり、そのような活動がRCの価値を高めると締めくくった。

松崎アシスタントリーダー

(Rotary Community Core) RCC(ロータリー地域社会共同体)の認知度を高めるように活動し、地域社会密着型の奉仕活動の今後の展望と当地区では8クラブがRCCの活動をしており、活動例を挙げて説明した。

鈴木アシスタントリーダー

環境保全については、各クラブでの積極的な活動を期待しており、昨年に行ったアンケートの結果を報告するので参考にしてほしいと環境保全活動の重要性を述べた。

松尾アシスタントリーダー

地区補助金を片山年度では22クラブが利用しており、大澤年度においても各クラブが有効に利用して活動するよう要請した。また、手続き方法や条件など説明した。

◆第6分科会 足立一郎 次年度ローターアクト委員長



新世代・インターアクト・ローターアクト・RYRAの4つの委員会で構成され、各次期委員長が今後の課題等について発表されました。

ローターアクトに関しては、これまでの固定観念を持たないで、幅広い活動をし、各クラブの戦術を考察していくことが大切であり基礎的理念は、継承しつつ独自の方向性を見出す必要があります。また、地域の良い芽を育て、多方面にわたり活動して行くことが大切であります。ローターアクトは、若いだけに心の弱さが出る場面もあるので、その点に関しては、しっかりとロータリアンのサポートが必要であります。

◆第7分科会 渡邊 源市



RI財団委員会関係の報告と次年度新委員長の紹介。ロータリー財団未来の夢計画パイロット地区として日本から当地区が候補となり、2011年度から活動を開始する旨報告があった。年次寄附一人当たり100ドルを達成できるように各クラブが一層の努力を求められた。ポリオプラスプロジェクトの規模拡大(3億ドル拠出)と延長(~2010年度)が報告された。補助金委員会から各クラブ独自の活動に対して出される補助金額が次年度から増額されること、また補助の対象となる活動は人道的支援にのっとったものに限定されることが報告された。その他財団学友による中部未来ロータリークラブ新設の報告があった。

◆吉田社会奉仕委員長(4/8発表)

『名古屋市内23RC社会奉仕委員会』活動報告



市内のロータリアン全員より、『名古屋市内23RC社会奉仕委員会』へ拠出を頂いている総額が、2008~2009年度は3,553,000円になりました。これを原資として、本年度は『スペシャルオリンピックス日本・愛知(SONA)』へ200万円、『メイクアウィッシュオブジャパン』へ100万円、『インフルエンザ脳症の会・小さいのち』へ50万円の支援を行いました。

『スペシャルオリンピックス』は、知的発達障害の

方たちにスポーツの機会を提供し自立や社会参加を促す活動をしています。ジョン・F・ケネディの妹のユニス・メリー・ケネディ・シュライバーが知的発達障害者を招いて自宅の庭でデイキャンプを行ったのが始まりで、今では4年毎に夏季・冬季の世界大会が開催されるような世界的な組織になっています。ヒラリー・クリントン米務長官が2月に来日した際、「2009年SO冬季世界大会・アイダホ」に参加したSONの選手団と面談した写真が新聞に掲載されていたのを覚えている方もいると思います。本年11月には支援金をもとに、「第1回東海・北信越ブロックボウリング競技会」を星ヶ丘ボウルで開催し、愛知・静岡・長野・新潟・富山・石川・三重の7県下から約150名の選手が参加しました。サポートの人数の方が約250名と多く、沢山のボランティアに支えられています。市内RCからも会長や社会奉仕委員が出席し、開会式や表彰式のプレゼンターとして参加して頂きました。実は協議会に先だって当八幡宮で神社式のオリンピック採火式も執り行いました。

「メイクアウィッシュオブジャパン」は、難病の子どもたちの夢をかなえる活動をしている団体です。本年1月、脳腫瘍を治療中のかずくん(4才)の夢、「一度でいいから、カシオペアに乗りたい」を支援金によりかなえました。病状が不安定な中、主治医の先生より「今なら行くことができます」という言葉をいただき急遽夢の実現となり、ご家族3名でカシオペアに乗り札幌まで行きました。出発のときは体調もよく、すべてのことをはっきり理解し楽しむことができました。カシオペアではぐっすり眠ることができ、朝目が覚めたら外は銀世界。札幌に着いても、「まだ乗っている!」とご両親を困らせたそうです。札幌では大好きなイクラも食べ、雪も楽しみました。病院～名古屋駅～上野～(カシオペア)～札幌～千歳～中部国際空港～病院という2泊3日の旅を終え、ご両親からは「夢のような時間でした」と感謝の言葉が寄せられています。

「インフルエンザ脳症の会・小さないのち」は、インフルエンザにより死亡または後遺症を残した子どもの家族による団体です。支援金により、「インフルエンザ脳症に関する公開講座」を開催し、子どもたちや家族がインフルエンザ脳症で苦しむことのない

よう、学びの場を提供しました。

RIなどによる世界的な社会奉仕への貢献も貴重なものですが、ややもすると個々のロータリアンに実感が伴わない場合もあります。当委員会では、個人や単独RCでは少々手に余る規模の社会奉仕を行う組織として、我々ロータリアン自身が自らの目で把握・理解できる地域社会の中での奉仕を続けて行けるところにその意味があると考えています。

6月まで、当クラブが市内23RC社会奉仕委員会ホストとして、運営・取りまとめを行っております。100万円位の社会奉仕プランをお持ちの方は是非声をお掛け下さい。ただ、政治的な傾向の強い団体などへは支援はしませんのでよろしくお願いいたします。

◆4月理事役員会議議程

1. 次年度会報・計画書の件。
会報は事務局にて作成する。
計画書、データー入力をお願いし、印刷作成は事務局にてする。責任者=次年度幹事
2. 次年度親睦家族会の件。
3. 「北朝鮮拉致被害者家族に対する支援金」協力の件。
4. 春季家族会収支報告の件。
5. 新入会員(大谷恩君)カウンセラーの件。
大谷弘和君に依頼。

お知らせ

—— 新ロータリークラブ設立 ——

1. 名称：中部みらいロータリークラブ
2. 例会日：毎週金曜日 19:00～20:00
3. 例会場：第2760地区ガバナー分室
(豊島ビル3F)
4. スポンサークラブ：
第2760地区 豊田ロータリークラブ
コ・スポンサークラブ：
第2630地区 岐阜西ロータリークラブ
5. 地域：愛知県・岐阜県・三重県及びその周辺
※仮例会でもメイクアップが可能です。
認証状が5月24日(日)三井住友海上しらかわホールにて開催されます。

ニコボックス

久野 峯一 孫が2才となりました かわいくて かわいく	榎尾 富二 長男が親と同じ道に進むことになりました 夫婦二人きりになり「カシオペア」に乗って旭山動物園 洞爺湖ウインザーホテルへ 行ってきました	油田 弘佑 足立 一郎	在田 忠之 服部 正夫 池森 由幸 加藤 顕 川端 圭 小林 英毅 宮尾 紘司 水谷 祥督 大口 弘和 大谷 恩	萩原喜代子 林 正路 伊藤 健文 加藤 重雄 小林 明 松居 敬二 三好 親 西川 豊長 大川 勝平 佐野 寛	鈴木 理之 竹内 克豊 谷口 優 遠山 憲孝 山本 英次 吉田 玄 地区協議会お疲れ様でした 黒野 貞夫 結婚記念日祝い	鈴木 聖三 竹内 眞三 舎人 経昭 和田 正敏 吉田 節美	合計 62,000円
--------------------------------	---	-------------	---	--	--	---	---------------

次回例会 平成21年5月12日(火) “アクティブイングリッシュ”マンハッタンイングリッシュスクール 学校長 日比野 正治様